親子で



味付けはうす味に

野菜をどのくらい食べるといいの?

【1日の野菜摂取量の目標】

<大 人>350g(小鉢1皿70g



×5皿)以上

<3歳児>240g(小鉢1皿50g



×5皿)以上

※大人(350g)の約2/3量です。

※裏面のレシピは1人分の野菜量が約50gです。 ぜひ参考にしてください♪

> 今までより プラス1皿を!!



苦手な食材は調理法を工夫して

-- � -- · � ... · � ... · � ... · � ... · � ... · � ... · � ... · � ... · � ... · � ... · �

3歳児で奥歯が生えそろわないうちは、食べにくいものがたくさんあります。食材を小さくしたり、柔らかく調理すると食べやすくなります。 キャベツやレタスなど生のままでは食べにくいものは、加熱してスープやチャーハンに入れるとよいでしょう。

幼児食は「大人の食生活を見直す機会」です

子ども中心の生活が始まると、栄養バランスや味付けなど、 子どもの食事ばかり気にかけて、保護者自身が欠食したり、 バランスの悪い食事になっていませんか?子どもの生活リズ ムに合わせ、家族の食生活も見直してみましょう。

薄味は子どもの味覚を育てます!

幼児期は味覚が形成される重要な時期です。濃い味に慣れてしまうと、薄味では満足しにくくなり、大人になっても濃い味付けを好む傾向があるので注意しましょう。子ども用の食事は、薄く味付けをして大人とは別に取り分けるとよいでしょう。旬の食材を使用したり、カツオ節や昆布など、天然のだしを利用することで、味覚が育ち薄味でもおいしく食べられます。

【1日の食塩摂取量の目標】

<大 人> 男性7.5 g 未満、女性6.5 g 未満

<3歳児> 大人の約半分

☆大人も子どもも、薄味で減塩に配慮した味付けを心がける と良いですね。